

令和 2 年 7 月 9 日
健康管理部 健康支援課

新型コロナウイルス感染症防疫対策について

1 背景・目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、市民活動や社会経済活動の停滞を招いている。また、国は基本的対処方針に基づき、6月19日から段階的に社会経済活動を緩和する方針を示し、県境をまたぐ移動が再開されるなど、感染のリスクが高まっている。

このため、第2波、第3波に備えた感染予防や防疫体制を整備し、市民生活の安全・安心を図るとともに、社会経済活動への影響が最小限になるように努める。

2 事業の概要

①新型コロナウイルス感染症リスク通知システム 2, 589千円

飲食店利用者やイベント等の参加者に感染者が発生した際の通知システムを構築し、早急な疫学調査に役立て、感染拡大の防止に活用する。

- ・事業所、イベントごとに、独自のQRコードを発行し、そのQRコードを読みこみ、メールアドレスを登録することで、同じ時間帯に接触した可能性のある人に通知する。
- ・通知を受け取った人は、健康相談センター、保健所へ連絡することにより、早急に接触者を特定し、感染の拡大防止を図る。

②防疫対策物品経費 4, 950千円

公共施設利用者の検温を行い、感染拡大防止対策を図る。

- ・非接触型体温計の購入

9, 900円×500個＝4, 950千円

③防疫啓発等経費 1, 100千円

チラシやポスター等を作成し、市民への感染拡大防止対策の周知を図る。

- ・チラシ：11万枚×2回、ポスター：500枚×2回 等

3 予算額

事業費 8, 639千円 (財源：予備費)

(内訳)

①新型コロナウイルス感染症リスク通知システム関係経費	2, 589千円
②新型コロナウイルス感染症防疫対策物品経費	4, 950千円
③新型コロナウイルス感染症防疫啓発等経費	1, 100千円